

# 東海経済レポート

## （2020年9月）

～東海経済は依然厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きを継続～

### 【足元の経済情勢】

- ◇ 東海経済は新型コロナウイルス感染症の影響で依然厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きを続けている。企業部門は、生産及び輸出の回復が続いている。家計部門は、小売がやや伸び悩むも、住宅着工は改善しつつある。景気は当面持ち直しを続けると見込まれるが、感染第2波への警戒から企業や家計が実施する感染抑止のための行動が経済活動の下押し圧力として残るため、回復ペースは次第に緩やかなものになると考えられる。
- 生産は、7月の鉱工業生産指数が前月比+23.1%と2ヵ月連続で上昇し、現行統計で遡れる2008年1月以降、最大の増加率となった。品目別では、生産用機械は同▲9.1%の一方で、当地域主力の輸送機械は同+44.6%、電気機械は同+5.6%、電子部品・デバイスも同+11.2%と、主要な生産品目は回復傾向にある。
  - 設備投資については、4-6月期の大企業の投資額が前年比+5.0%と5四半期ぶりにプラスに転じた。製造業が同+14.1%と全国の同▲11.4%に比べて強めとなったが、2019年の設備投資が総じて抑制されていた反動の面もあり、投資額としては未だ低い状況にある。金属工作機械の7月の国内受注額（当地区主要8社）は前年比▲36.5%の減少と、前月（同▲29.9%）に比べマイナス幅が拡大した。
  - 8月の輸出額（円ベース）は、前年比▲18.2%と引き続き減少するも、マイナス幅の縮小は続いている。米国向けが同▲12.7%、EU向けも同▲17.2%だが、中国向けは同+3.1%と4ヵ月連続で増加した。品目別では、当地域主力の自動車同▲19.8%、自動車部品も同▲14.9%など、主要品目でマイナスは続くも、その幅は縮小した。
  - 7月の有効求人倍率は、愛知、岐阜、三重、静岡の4県揃って前月から低下した。愛知県は1.07倍で、データが公表されている1963年1月以来初めて全国（1.08倍）を下回った。
  - 個人消費関連では、7月の小売主要3業態の販売額が前年比▲0.9%と、小幅ながら2ヵ月ぶりにマイナスに転じた。業態別では、スーパーが同+11.0%と、3ヵ月連続で二桁台の大幅増（増加自体は7ヵ月連続）となった。百貨店は同▲16.3%、コンビニは同▲9.2%と減少幅がやや拡大した。8月の景気ウォッチャー調査は、現状判断DIが43.0と、4ヵ月連続で改善した。
  - 7月の住宅着工戸数は年率換算8.0万戸、前年比▲14.0%と3ヵ月連続で全用途がマイナスとなったが、貸家を中心にマイナス幅は縮小傾向にある。

### 【生産①】

7月の鉱工業生産指数は前月比+23.1%と2ヵ月連続で上昇。

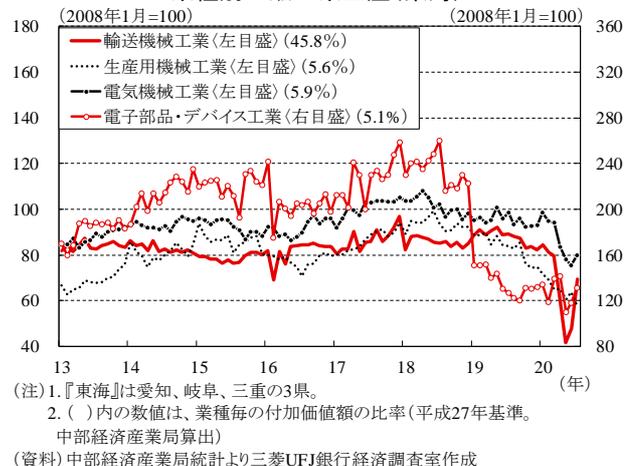
鉱工業生産指数



### 【生産②主要品目別】

生産用機械は前月比減少も、輸送機械、電子機械、電子部品・デバイスは前月比増加。

業種別の鉱工業生産(東海)



### 【設備投資】

4-6月期の大企業の設備投資は、前年の落ち込みの反動で、前年比+5.0%と5四半期ぶりのプラス。

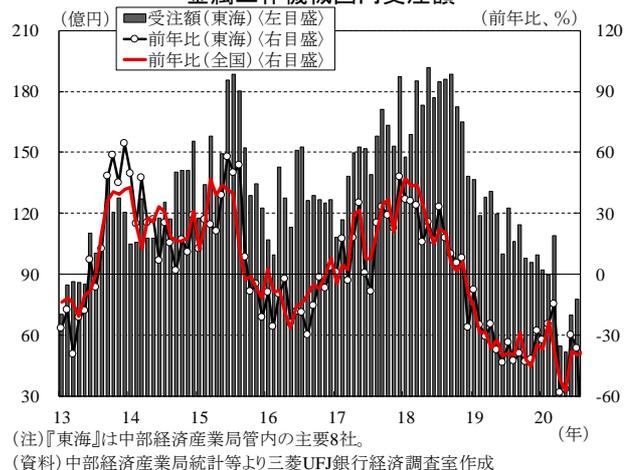
大企業の設備投資



### 【金属工作機械受注(国内)】

7月の金属工作機械の国内受注額は前年比▲36.5%の減少。前月(同▲29.9%)よりマイナス幅は拡大。

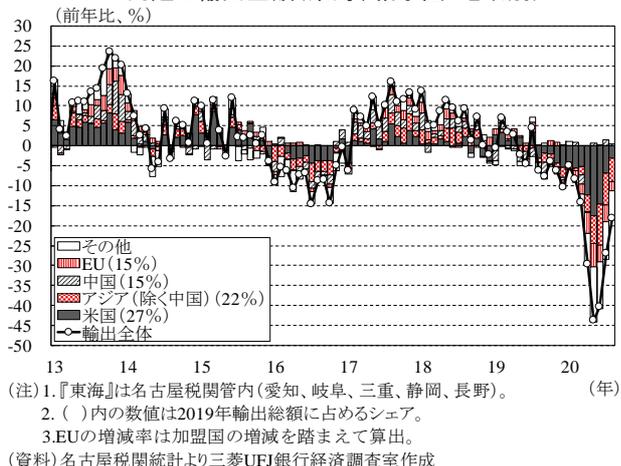
金属工作機械国内受注額



### 【輸出】

8月の輸出額(円ベース)は前年比▲18.2%と減少も、減少幅は縮小。

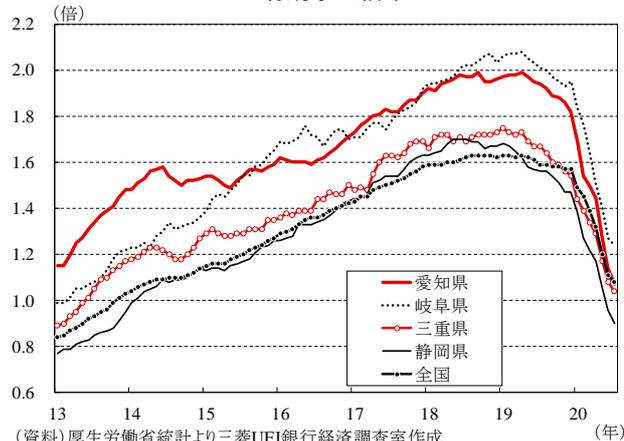
円建て輸出金額(東海、相手国・地域別)



### 【雇用】

7月の有効求人倍率は、4県揃って低下。愛知県は1.07倍で、全国(1.08倍)をわずかに下回った。

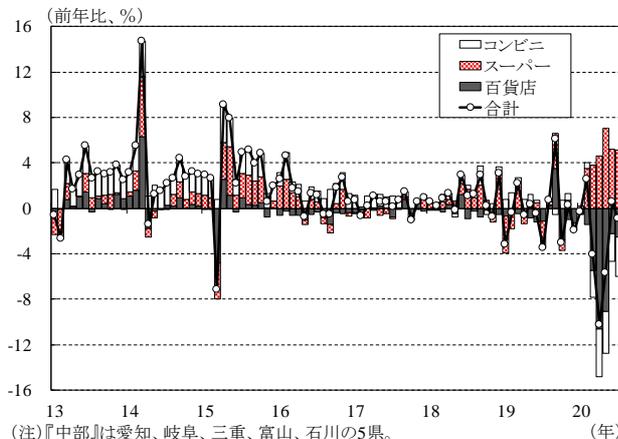
有効求人倍率



## 【個人消費】

7月の小売主要3業態の販売額は前年比▲0.9%と、小幅ながら2ヵ月ぶりにマイナス。

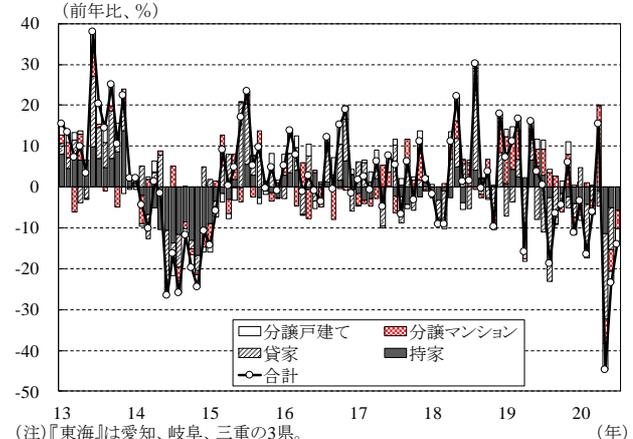
小売主要3業態の販売動向(中部)



## 【住宅投資】

7月の住宅着工戸数は前年比▲14.0%と3ヵ月連続で全用途がマイナスとなったが、減少率は縮小。

新設住宅着工戸数(東海)



## 【景気ウォッチャー調査】

8月の現状判断DIは43.0と、水準は依然低いものの4ヵ月連続で改善。

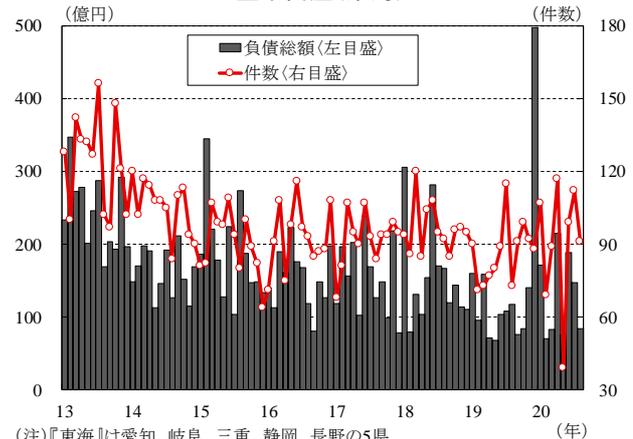
景気現状判断DI



## 【倒産件数】

8月の企業倒産件数は91件(前年比+24.7%)と増加も、負債総額は84億円(同▲28.4%)と減少。

企業倒産(東海)



## 【原油価格】

WTIは一時30ドル台となるも、その後は在庫減少など需給の引き締まりが好感され40ドル台を回復。

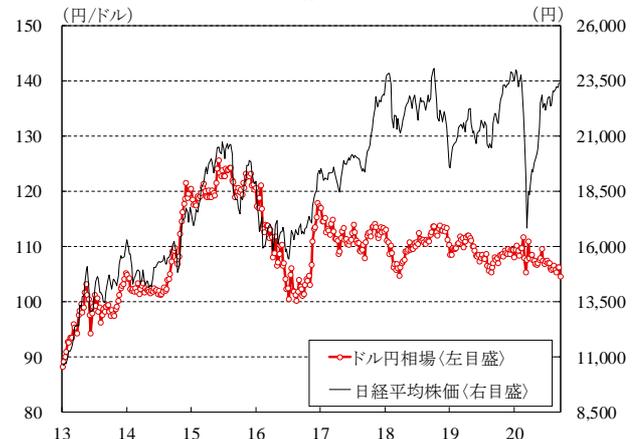
原油価格



## 【円相場・株価】

日経平均株価は2万3千円台と首相交代前後で大きな変動なし。為替は1ドル105円前後で推移。

円相場・株価



照会先：三菱 UFJ 銀行 経済調査室（名古屋）

福田 洋子 youko\_2\_fukuda@mufg.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。